

でした。このP.P.選抜の結果、目的を持った生徒、多様な個性を持った生徒が数多く入学し、教師側も生徒への見方が変容し、実に成果の大きい入試でした。今後もP.P.選抜を実施していく予定です。

### 三 充実した教育課程

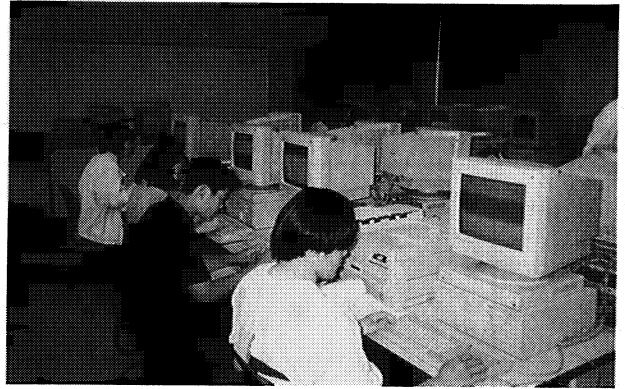
光南高校の教育課程は、それぞれの進路目標の達成、興味・関心に応じて、意欲的に楽しく学習できるように配慮しており、百三十科目以上の選択科目が設けられています。

#### (1) 光南高校の目指す教育

全職員が協議し、光南高校の目指す教育を次のように決定しました。一人ひとりの目標を大切に、その達成のために生徒と共に全職員で取り組んでいます。

- ① 大学への進学を実現する教育
- ② 多様な資格を取得できる教育
- ③ 個性的な才能を伸ばす教育
- ④ 部活動に打ち込める教育
- (2) 系列について

総合学科では、開設する多種多様な選択科目の中で、生徒が科目を選択する上で目安となるよう、体系的や専門性において関連する科目を系列(科目群)としてまとめて提示します。系列はあくまで参考であり、科目選択の際は、一



つの系列の中から重点的に選択することも、いくつもの系列にまたがって選択することもできます。光南高校では、次の八系列を設置しています。

- ① 人文科学系列
  - ② 自然科学系列
  - ③ 情報系列
  - ④ 流通ビジネス系列
  - ⑤ 国際教養系列
  - ⑥ 人間科学系列
  - ⑦ テクノアート系列
  - ⑧ 福祉介護系列
- (3) 科目選択のモデルプラン

二年次より、科目選択の幅がぐんと広がります。そのときの例としてモデルプランを作り、生徒に示しました。生徒は今、自分の時間割の作成に取り組みはじめています。

#### (4) 原則履修科目

自分の進路への自覚を深めると共に、将来の職業生活の基礎となる知識・技術等を身につけるため、総合学科の生徒が原則として学ぶ科目です。光南高校では、一年次「産業社会と人間」、「情報基礎I」、二年次は「情報基礎II」、三年次は「課題研究」を学習します。

#### (5) 「産業社会と人間」

現在、一年次生徒が学習している「産業社会と人間」は自分の進路を決定する上で、大きな指針となるように設定されたもので、職業選択決定に必要な能力・態度を養い、進路目標に応じて、二年次からの科目選択がスムーズにできるように計画された科目です。

「産業社会と人間」は毎週金曜日三・四校時に設定され、校外実習は一日実施します。授業は、T・Tで計十六名の教師が担当しています。なお、「産業社会と人間」推進班を設け、その計画及び実施にあたっています。今年度の年間計画は

表2 「産業社会と人間」の年間計画

総合学科ガイダンス	自己紹介	マイブック(自分史)作成	性格検査	インタビュゲーム	職業レディネステスト	科目調査(三回)	社会人講話(三回)	勤労体験実習(二回)	勤労体験実習についてのグループ討論	感想文・礼状作成	職業・進学意識調査	進学講話	学校見学	学校見学についてのグループ討論	福祉施設体験実習(二回)	福祉施設体験実習のグループ討論	社会人の基礎(二回)	外国人たちとの意見交換	二年次の履修計画の作成	私のライフプラン作成・発表会
-----------	------	--------------	------	----------	------------	----------	-----------	------------	-------------------	----------	-----------	------	------	-----------------	--------------	-----------------	------------	-------------	-------------	----------------

表2のとおりです。勤労体験学習では、三十八か所の企業及び公共団体に受け入れてもらい、有意義な体験をさせていただきました。